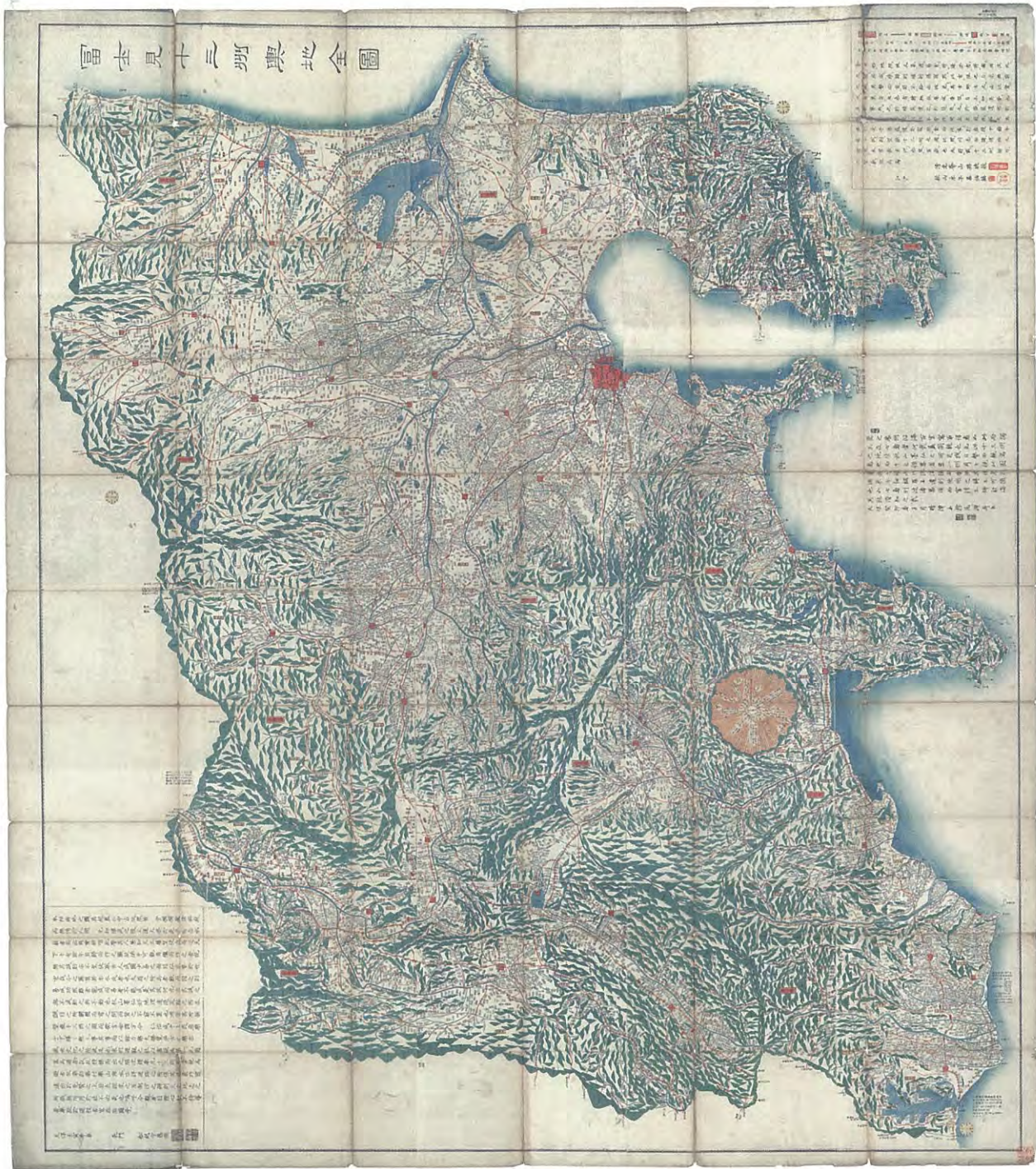


『富士見十三州輿地全図』(天保13(1842)年, 秋山永年)

<長岡正利>



『富士見十三州輿地全図』は、富士山を望見することのできる13ヶ国の広域図であるが、当時の江戸を中心とする大経済圏の概況図である。村々の名称や街道筋なども克明に描かれている。この図は、地質標本館特別展「富士山 現在・過去・未来」で床面に2倍に拡大展示された(原図のサイズは横176cm×縦156cm)。本文61-66ページ参照。